

一般財団法人 ベターホーム協会は

第 19 回「ああ、もったいない!捨てないで!食べものを大切にしよう川柳」を募集しています

■ベターホーム協会は「食べものの大切運動」に取り組んでいます

全国で料理教室を展開する一般財団法人ベターホーム協会(本部所在地:東京都渋谷区、理事長:大塚義幸、以下「ベターホーム」)では、料理教室や出版などを通して、調理技術だけでなく、食材を使いきる方法、上手な保存法、余った食材の有効活用術など、食べものを大切にする心と技術を提案、普及啓発しています。



■「食べものを大切にする心」がテーマの川柳を募集します

「食べものの大切運動」の一環として、毎年「ああ、もったいない!捨てないで!食べものを大切にしよう川柳」を募集しています。川柳募集は2008年から始まり、今回で19 回目。昨年は、全国各地から1,933 通もの応募があり、米不足や話題の AI など、幅広いテーマを詠んだ力作が多数寄せられました。

今年も笑いのうちに「食べものを大切にしよう」という思いが伝わる川柳のご応募をお待ちしています。応募作品はベターホーム協会で選考し、9月9日の「食べものを大切にする日」に発表します。入賞者には下記の賞品をお送りします。

「ああ、もったいない!捨てないで!食べものを大切にしよう川柳」募集要項

みなさんが、もったいないと感じることや、食べものを無駄にしている、なげきや怒りなどを、ユーモアたっぷりの川柳にこめてご応募ください。「食べものを大切にしよう」という思いが伝わるものなら内容は問いません。



主催	一般財団法人ベターホーム協会	
賞品	●入賞5点…ベティナイフ&小さなまな板セット(合計 8,305 円相当) ・ベティナイフ(写真上) ベターホームオリジナル、小回りのきく刃渡り 12cm のナイフ。 小さいながら、丈夫なつくりでこだわり、切れ味は抜群。 刃と柄が一体型で洗いやすく衛生的です。	
	・小さなまな板(写真下) とり出す、使う、洗う、片付ける、どれもが至極かんたんサイズのベターホームオリジナルのまな板。そり防止加工がされていて、丈夫で長もち。日光ひのきを使用し、乾燥性にもすぐれています。	
応募締切	●佳作10点…お料理教室の先生がつくったティーバッグギフトセット (2,350 円相当) ベターホームの先生と静岡の製茶問屋の茶師・平岡佑太さんがつくったお茶 3 種セット。煎茶、ほうじ茶、和紅茶のティーバッグを各1袋ずつ、専用のギフト箱に詰め合わせました。それぞれのお茶の特徴やおいしい淹れ方を紹介したリーフレットつき。	
	2026 年 7 月 26 日(日)24:00	

応募 方法	●インターネットでご応募ください ベターホームのホームページの応募専用フォームからお送りください。 https://www.betterhome.jp/info/form/senryu ※作品は未発表のものに限ります ※作品の著作権はすべて一般財団法人ベターホーム協会に帰属します。 ※個人情報当協会によって適正に管理し、今回の募集に必要な業務にのみ使用いたします	
結果 発表	2026 年9月9日(水)にベターホーム協会ホームページで作品とペンネームを発表。 メールマガジン、SNSなどでも順次発表します。 そのほか、新聞など報道機関にも発表されることがあります。	

【ご参考:第18回(2025年度)入賞作品(5句)】

ゴミの量 暮らし上手の 通知表	作り過ぎ 最後は捨てて 悔い(食い)残す	AIも かなわぬ婆の 食の知恵	一粒の 貴重さ知った 米不足	買う基準 「食べたい」よりも 「食べ切れる」
東京都 ルークさん (63歳)	神奈川県 青柳さん (66歳)	千葉県 夕陽のガンマンさん (76歳)	兵庫県 大西大橋さん (43歳)	兵庫県 ベンジャミンさん (49歳)
暮らし上手の人は ゴミが少ないです	適量を把握するの も大切な料理の技 です	道端の草から芋の ツル、里芋の茎等 食べられる物は何 でも知り尽くして います。何があっ ても生き残れそう ですね	昨今のコメ不足で お米一粒のありが たみを家族で再認 識しました。うちの 子も茶碗に一粒も 残さなくなりました	計画性もなくいま 食べたいものを食 べただけ買って いたら、消費するこ とが義務になって しまう

【本件に関するお問合せは】

一般財団法人ベターホーム協会 広報グループまで
〒150-8363 渋谷区渋谷 2-20-12 渋谷日永ビル 4F
Tel: 050-1782-5152(直通) Fax:03-3407-0479

Mail: kouhou@betterhome.jp URL: www.betterhome.jp

